



学校長挨拶

江別市立江陽中学校

校長 久保田 豊

この度は、江陽中学校のホームページにアクセスをいただき、ありがとうございます。

本校は、昭和 58 年 4 月、江別第一中学校に通っていた東光町・あけぼの町・朝日町・江別太・豊幌など千歳川右岸地区の生徒たちに対する遠距離通学解消のため、地域住民の強い要望に応え市内 9 番目の中学校として開校し、今年度で開校 43 年目を向かえた学校です。

学校の周りは、閑静な住宅街となっており、恵まれた自然の中で『学ぶことに喜びを持ち、すすんで学習する生徒』【希望】、『思いやりがあり、自分の行いに責任をもつ生徒』【誠実】、心身をきたえ、明るくのびのびしている生徒』【健康】の教育目標のもと、5,378 名の卒業生がこの学び舎を巣立ち、様々な分野で活躍をしています。

今年度の重点は「目標を意識し 粘り強く取り組み続ける 生徒の育成 ～歩みを止めず未来を輝かせる～」としています。江陽中学校に通う生徒一人一人が「大きな夢・目標」を持ち、あきらめることなく粘り強く、自らを高めようとする強い意志を持ち続けることが大切です。あわせて、集団の中で自分を表現できるコミュニケーション力をさらにつけることも大切です。

そのために、他者をみつめ自分にできることを貫くことができる生徒、自分をみつめ他にはない自分の良さを伝えることができる生徒、お互いをみつめ共感する喜びを味わい努力し合える生徒を目指し、教職員・保護者・地域と連携をしながら教育活動に当たって参ります。

また、校区の江別太小学校・豊幌小学校との連携をいっそう深め、小中の教職員全員でこの地区で育つ子どもたちに、「予測不能な未来であっても、たくましく生きていくための力」を確実に身につけさせる、一貫した教育を進めてまいります。9 年間という義務教育の期間を、途切れることなく継続して支援し続け、最終的には個人それぞれが自信に満ち溢れ、この江陽中学校を卒業していけるような教育実践を展開していきたいと考えています。

以前より、保護者・地域住民、教師が一体となって「花と緑の江陽」を合い言葉に、植樹や花壇づくりが行われ、前庭・校舎周辺環境が整えられ、トウキビ販売・資源回収・バザーの実施、掲揚塔・野外生活体験広場の造営など、PTAやおやじの会等の学校への協力をいただいて参りました。今後とも本校教育へのご理解とご支援を賜り、温かく本校生徒を見守っていただきますよう、よろしくお願いします。

